



サポわん
みなさんの活動の広報は広報大使のサポわんにお任せ下さい。

にゃんこ隊長
耳よりな情報がありましたら、取材に飛んでいきます！

<https://www.f-ssc.jp>

にゃんこ隊長が行く！

啓発事業では、当事者への周囲の理解を促し、家族・支援者・当事者の気づきや学びの機会になればという思いから、講演会を開催しています。



【講演会の様子】

様々なお話をお聞かせいただいた最後に、佐久間さんに今後の展望についてお聞きしました。

佐久間さんは「孤独や生きづらさを抱える人達が多世代で交流できる場を常設したい。ひきこもり期間を経験している方は、社会と繋がっていなかった数年間についてネガティブに捉えがちですが、自分が悩み苦しんだ経験は、今、これから悩み苦しむ方のサポートに役立てられる貴重な経験だと考えています。その貴重な経験をお互いに提供できるような場をつくれたらいいと思う。」と結びます。

居場所カフェの開催日時や講演会に関する最新情報はKATARIの公式X (@katarifukushima) で確認できます。1人で悩みを抱え込んで困っていませんか。そんなあなたをKATARIはお待ちしています。

「ボランティアグループKATARI」

♡♡居場所からやりがい・生きがいの発見～

ボランティアグループKATARIの代表を務める佐久間さんは、友人がひきこもり状態になったことをきっかけに全国に同じような悩みや状況を持った方がたくさんいるという現状を知ったそうです。ひきこもり当事者の居場所をつくることで、現代で生きづらさを感じている方の苦しみが少しでも解消できる社会にしたいという思いからKATARIの活動が始まりました。



【居場所カフェ】

KATARIでは主に居場所事業と啓発事業、2つの事業を行っています。

居場所事業では、対面とオンラインのハイブリッド形式でひきこもり当事者の方のための居場所カフェを行っています。居場所カフェでは、参加者の皆さんがそれぞれ思い思いの時間を過ごしています。



【KHJの全国大会での報告の様子】

目線で話をする場にも行くことができたそうです。「居場所の参加から屋外活動に繋がり、その先でやりがい・生きがいの発見』に繋げていく。居場所に参加する中で自分らしい生き方を見つけてもらえたら嬉しい」と佐久間さん。

居場所に参加した方が、先日石川県で開催されたKHJ全国ひきこもり家族会連合会による全国大会分科会にも一緒に参加し、当事者



＜お問い合わせ先＞

X (旧Twitter) : @katarifukushima
Mail : katarifukushima@gmail.com



【代表の佐久間 雄大さん】



HPはこちらから ⇒



ふくしま市民活動フェスティバル2024

11月3日(日)、AOZ(アクティブシニアセンター・アオウゼ)において「ふくしま市民活動フェスティバル2024」が開催され、市民活動団体・NPOや企業など42の団体が参加しました。

通常の活動紹介・相談コーナーや体験コーナー・物販、ステージ発表に加え、地元のイラストレーターの作品展、更にアニメで地域の賑わい創出に取り組んでいる飯坂温泉×キャラクターを打ち出す土湯温泉のトークセッションと、サブカルチャーによる地域活性化にスポットを当てるなど、充実した内容で、組織や活動(事業)の壁を超え、市民活動の認知や活性化、協働の推進を後押しするフェスティバルとなりました。

企画展



【福島ラーメン組っ!】

地元で活躍するイラストレーターの高橋な美氏と菅野愛希氏による作品を展示しました。

◇トーク&セッション



飯坂温泉×土湯温泉

【土湯温泉キャラクター きぼっこちゃん】

美味しいコーヒーはいかが?



◇活動紹介&パネル展示 +販売



～福島の風景～

客席のみなさんもセリフ読み体験



【1コインエステ】

市長もノリノリ!! テーブルホッケー



◇体験コーナー



◇ステージパフォーマンス



骨密度がしんばい~

実年齢とのギャップはいかに...



コスプレイヤー3人でハイポーズ!!



フラワーアレンジメント奮闘中...



ここは大漁だね~◎



*ご協力いただきました皆様ありがとうございました。



CARNIVAL BAZAARが開催されました

10月5日(土)にGLAMQUET桑折momomoテラスにおいて、今年2回目となるCARNIVAL BAZAARが開催されました。

一般社団法人CARNIVAL WORKSは、貧困・虐待・生きづらさなど数えきれない困難が付きまとう現代において、これからの世代にひとつでも多くの笑顔をついでいくために2022年3月に設立された団体です。

会場であるスーパー併設型のキャンプ・グランピング施設GLAMQUET桑折は株式会社いちいの協力のもと、一般社団法人CARNIVAL WORKSが運営管理・施設維持を行っています。子ども達向けのイベントなどを企業・学生・地域を巻き込みながら、様々な背景を抱える人達と共に実施することで、多様性のある継続的な雇用を創出しています。

CARNIVAL BAZAARは、一般社団法人CARNIVAL WORKSが行う多種多様なイベントのうちのひとつです。各ブースにはこだわりのハンドメイド

作品や美味しいお菓子が並び、エコでサステナブルな取り組みとして雑誌・古着回収を行っているブースもありました。その他、消防車・自衛隊パジェロの展示や写真体験会など子どもも大人も楽しめる様々な催しが盛りだくさんのイベントでした。

桑折町の豊かな自然に囲まれた会場は、来場者の方とスタッフの皆さんの笑顔や笑い声が溢れていました。

【写真体験会で写真のお披露目】



【グランピング施設でのイベントの様子】



【サッカーシュート体験でGoal!!】

これからのイベント開催情報はCARNIVAL WORKSホームページまたはinstagramにて確認できます。皆さんも一般社団法人CARNIVAL WORKSが創造するプロジェクトの一端に触れてみてはいかがでしょうか。



☆問合せ先：090-5818-5320

Info@carnival-works.org

☆HP <https://carnival-works.org/>



☆ふかちゃんをつぶやき☆

『自分を見つめる』

自分と同じ人はどこにもいない。みんな違う感情を持ち、違う意見を持ち、違う行動をする。そんなことは解っているはずだ。自分が好きなものを嫌いな人がいるし、自分が好んでいること自体を嫌がる人もいる。自分がやっていることを不愉快に感じる人がいて、自分が正しいと思うことを間違っていると言う人がいる。そんなことも解っているはずだ。みんな自分が正しいと思いたいし、結局そう思っている。そして、更に、そんな自分のことを理解して欲しい、賛同して欲しい、好きになって欲しいと思っている。

人は物事を自分の都合で解釈する。衝突を回避するためのルールは、「大多数の人が同意しているその社会」では成り立つ。ルールの違う団体同士では、衝突が起こる。そして、戦争が始まったら「共に生きることは、もう、できない」と言い出す。戦争は「正しい者同士の殺し合い」なのだ。だが、人類は、「理性」をもってそれを押しとどめる事が出来ると信じたい。「争い」の根底にある自らの「正解」や「欲望」や「感情」をも、結局はそれぞれが自ら制御できると信じたい。

人間は、感情の動物。嫌な奴は嫌だ。嫌いな奴は嫌いだ。それでも私は、それより先に「共生」があると思いたい。そして、「先に共生がある」のは、共に滅ぶことを避ける為の、きっと「人類」が進化してきた間に得た、サピエンスの何にも代えがたい知恵だと思いたい。でも、残念ながら今日も、世界中で起こっている様々な紛争の様子を、TVが報じている。そして、それに何の反応もしない自分がここにいる。

理想



現実

～ふくサポ おすすめの逸品～

～Part27～

今回はこの季節にぴったりのリースを紹介します。

伊達市の聖光学院高校近くにある「サポートrita」は、一般社団法人三方（サンポウ）が運営する就労支援B型事業所です。令和2年1月に開所されたこちらの施設には現在22名の利用者の方が登録しており、職員の方と一緒に木の実を使った小物を制作、販売しています。

材料となるどんぐりなどの木の実は、近くの公園や学校、神社などへ行き自分たちで採集しているそうです。集めてきた様々な形の木の実は天日干しで乾燥させ、さらにカビを防ぐためひとつひとつ手作業で拭いています。



【職員と利用者さんの作業の様子】



【人気の木の実リースとガラスのキーホルダー】

特に今の時期に人気の「木の実リース」（500円～）は注文で購入するお客様も多く、利用者のみならず職員の方々が黙々と制作に取り組んでいます。リースの土台は、同じ長さで切りそろえた木の枝を丸い形に並べ、クラフトバンドと麻ひもでしっかりと固定します。そこへきれいに下処理されたどんぐりや松ぼっくり、くるみなどといった木の実を飾っていきます。こうして手間を惜しまず丁寧に作られた一点もののリースは、自然のぬくもりがたたたく、冬の訪れを感じさせてくれる逸品です。

ほかにも半分に割った形がかわいらしいくるみのキーホルダー（300円）や、カラフルなキラキラガラスのキーホルダー（500円）もよく売れているそうです。これらの商品はこちらの施設のほか、道の駅りょうぜん、まちの駅伊達、いちい飯坂店・桑折店でも購入することができます。

代表理事で施設長の桑原さんにお話を伺いました。rita（リタ）とは仏教語の「利他」…「相手を幸せにすること」から、また三方については「地域の方々」「利用者」「職員」の三者を指して名付けられたそうです。

みんなが幸せになれることを願って作られたritaさんのリース、ぜひ手に取ってみてください。夢中でどんぐりを拾ったり、クリスマスを楽しみにしていた幼い日の自分に会えたようで、楽しいジングルベルが聞こえてきそうです♪

◆◆問い合わせ先◆◆
 ～サポートrita～
 住所：伊達市上台3-1
 TEL：080-9252-5260
 MAIL：sanpo.rita@gmail.com
 営業時間：10:00～17:00
 定休日：土曜・日曜・祝日

編集後記

- ・えっ、忘年会の案内？また歳をとるのか～（ふかちゃん）
- ・クリスマスに、お正月（^^♪・・・心が浮き立つ季節！懐は寂しくなるけど・・・。（マータン）
- ・寒暖の差が激しい今年の冬、体温調節できるものあるといいね～（みー）
- ・クリスマスが近づくと「エビスヤ」のチラシが待ち遠しかった♪（な）
- ・極寒北向寝室ですが、着る毛布パジャマのおかげで快適に眠れています。（買って良かったPart2）（優）
- ・毎年雪の上の歩き方の記憶がリセットされる。なぜ…。（え）

福島市市民活動サポートセンター「ふくサポ通信」2024年 Winter vol.116

発行日／2024年 11月30日 編集／認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター
 発行／福島市市民活動サポートセンター 〒960-8041 福島市大町4-15 チェンバおおまち3階
 TEL 024-526-4533 FAX 024-526-4560 MAIL f-ssc@bz01.plala.or.jp



ふくサポ通信
イベント情報
2024. 12~2月分
年度

SmileCafe

イベント情報!

※Smile Cafeでご紹介できないイベントについては、ふくサポのHPやラジオ番組で広報させていただきますので、詳細についてはお問合せください。

12/14 (土) 令和6年度 難病医療相談会・交流会 【重症筋無力症について】

病気や治療についての疑問や不安、日常生活の悩み等をお持ちの方や、同じ病気の人と話してみたい方の会です。

※対象は筋無力症の患者とご家族・支援者となります。

- 会場/オンライン開催 (Zoom)
- 時間/13:30~15:30
- 参加費/無料
- 主催/福島県・福島県難病相談支援センター
- 問合せ/TEL 024-521-2827 (横山)



12/14(土) 15(日) 福島西子ども劇場第35回地域公演 よろず劇場とんがらし 「さんまのおふだ」

今でもよく知られている「さんまのおふだ」のお話。舞台が箱ごと回転する奇想天外の人形劇です。

- 会場/平野ふれあい館 11:00~12:00
- 時間 吾妻学習センター 11:00~12:00、15:00~16:00
- 入場料/4歳以上1,000円
- 主催/福島西子ども劇場
- 問合せ/TEL 024-558-0066 (松井)

12/23 (月) 24 (火) 25 (水) 第447回例会 劇団東京ヴォードヴィルショー 「その場しのぎの男たち」

東京ヴォードヴィルショー創立50周年記念作品! 訪日中のロシア大使が巡査に襲われる「大津事件」組閣5日目の松方内閣がその場しのぎの対策をとるが、面白いように外れていく...

- 会場/キョウワグループ・テルサホール
- 時間/23日18:30~、24日13:30~、25日13:00~
- 参加費/会員制:入会金 1,000円 月会費 2,400円
- 主催/演劇鑑賞会
- 問合せ/TEL 024-523-3836

1/11(土) ~ 2/23(日) 福島県スポレク・アカデミー

日本レクリエーション協会が公認する「スポーツ・レクリエーション指導者」を養成するための講座です。1月11日~2月23日までの期間の隔週土日全8回開催します。

- 会場/福島市内公共施設 (参加者へ直接連絡)
- 時間/9:30~16:30
- 参加費/2,500円 (テキスト代別途)
- 主催/特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会
- 問合せ/TEL 024-544-1886 (斎藤公子)

路線バス電車で行く観光健康ウォーク ※7日前まで要予約

1/26 (日) 「初春の花見山散歩」

2/23 (日) 「奥の細道 芭蕉の路を行く」 <文知摺観音編>

- 集合/福島駅東口 古閑裕而像前集合
- 時間/1月 8:30~ 2月 8:40~
- 参加費/600円 (保険料、資料含む)、交通費他
- 主催/特定非営利活動法人 福島ツーリズムの会
- 問合せ/TEL 090-5593-6182 (川崎)

information

福島駅前自主夜間中学生 生徒募集!!

小学校・中学校の学習範囲を誰でも学べる勉強会です。

夜のクラス

会場: Aoz (MAXふくしま4階)
時間: 主に金曜日(月2回) 18:00~20:00

昼のクラス

会場: 福島市市民活動サポートセンター
時間: 第1第3水曜日 14:30~16:30

※令和7年第1水曜日は元日につき第3・第5に変更

- 問合せ/福島に公立夜間をつくる会
TEL 090-2025-5287 (大谷)

助成金・活動支援情報

◇エフピコ環境基金

環境問題に対して様々な角度から活動している団体に助成

- 対象／①環境保全活動 ②環境教育・研究 ③「食」課題解決・「食」支援に関わる活動を行う団体
- 助成金額／1件あたり上限200万円/年 ※1年間を超える助成申請も可能(最長3年)
- 応募締切／2024年12月23日(月)
- 問合せ先／E-mail : fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp ※TEL : 03-5325-7809 メール不具合などの場合のみ

◇公益財団法人ヨークベニマル文化教育事業財団 児童の健全な成長を支援する事業の助成

遊びや運動、心のケアを通じて児童の健全な成長を支援する団体に助成

- 対象／遊びや運動、心のケアを通じて児童の健全な成長を支援する事業を行う団体 ※子ども食堂は応募対象外
- 助成金額／1申込につき上限30万円
- 応募締切／2024年12月31日(火)
- 問合せ先／公益財団法人ヨークベニマル文化教育事業財団 事務局
TEL : 024-983-3100 FAX : 03-983-3125

◇ベネッセこども基金 2025年度経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成

経済的な困難を抱える子どもたちを支援する団体に助成

- 対象／経済的な困難により学びに課題を抱える子どもたちの意欲を高め、学びに取り組む手助けとなる事業を行う団体
- 助成金額／1件あたり上限額 なし(最大3年間)
- 応募締切／2025年1月6日(月)
- 問合せ先／TEL : 04-7137-2570 ※個別相談会有 2024年12月9日(月)~12月20日(金) 月~金 10:00~17:00
E-mail : kodomokikin@grop.co.jp

◇住まいとコミュニティづくり活動助成

市民の自発的な住まいづくりやコミュニティの創出、地域づくり活動に助成

- 対象／地域住民が主体的に関わっている地域づくり・住まいづくり活動を行う営利を目的としない民間団体
- 助成金額／1件あたり120万円以内
- 応募締切／2025年1月10日(金)
- 問合せ先／一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係)
TEL : 03-6453-9213 FAX : 03-6453-9214

◇公益信託今井記念海外協力基金 国際協力NGO助成対象事業募集

開発途上国における教育、医療等の分野への協力、災害等による被災者の救済、経済社会の発展に寄与することを目的とする

- 対象／助成対象国(中東を除くアジア諸国)において援助・協力活動(①教育・人材育成 ②保健衛生 ③医療)を行う非営利の民間団体
- 助成金額／1件あたり50~100万円程度
- 応募締切／2025年1月16日(木) ※原本を郵送、同時にデータをE-mailにて送付
- 問合せ先／公益信託今井記念海外協力基金
TEL : 03-3945-2615 FAX : 03-3945-2692
E-mail : imai-kikin@acc21.org



◇林ひろみ基金(若手劇団ハコ代助成)

若手劇団・役者を育成するとともに、演劇文化の振興に寄与することを目的とする

- 対象／日本国内を拠点とする劇団(1年以上の活動実績及び公演実績)
- 助成金額／1件あたり50万円以内
- 応募締切／2025年1月30日(木) ※Googleフォームにて受付17:00締切
- 問合せ先／公益財団法人公益推進協会 林ひろみ基金(若手劇団ハコ代助成)担当
E-mail : info@kosuikyo.com ※お問合せは「林ひろみ基金_団体名」とし、メールにてお願いします

◇第26回2024(令和6)年度社会貢献基金

保健・医療・福祉、まちづくり、環境保全、地域安全、子どもの健全育成を行う団体に助成

- 対象／(1)高齢者福祉事業 (2)障がい者福祉事業 (3)児童福祉事業 (4)環境・文化財保全事業
(5)地域つながり事業に該当する事業を行う団体
- 助成金額／1件あたり上限200万円
- 応募締切／2025年1月31日(金)
- お問合せ／全日本冠婚葬祭互助協会
TEL : 03-3596-0061